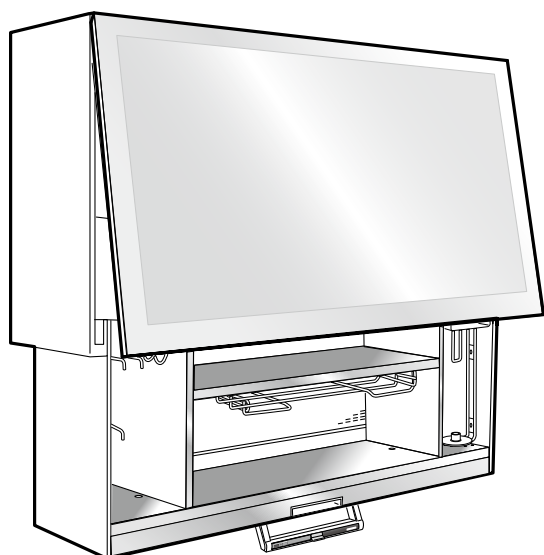
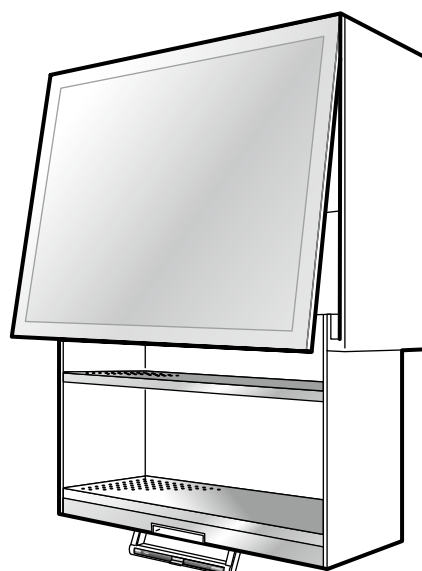


オートアップラック

取扱説明書



SAS870135A
1350タイプ

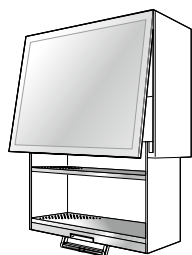


SAM87090A
900タイプ

このたびは、オートアップラックをお取り扱いいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みの上、安全にお使いください。
- この取扱説明書を大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、弊社システムキッチンの取扱説明書に記載のものと兼用です。
- ご使用いただいているお客様が替わられる場合は、取扱説明書を確実にお渡しください。
- この商品は、ご家庭での使用を基準にしたものです。業務用での使用は避けてください。

もくじ



本図は 900 タイプ

安全上のご注意（必ずお守りください）	2
各部のなまえ	6
オートアップラックの特徴	7
使いかた	8
電源の「入／切」方法	8
停電復帰の方法	8
昇降操作方法（オート運転）	9
昇降操作方法（マニュアル運転）	11
収納ラックの使い方	12
照明の操作方法	13
ご使用後について	13
挟み込み・障害物検知について	14
棚板の取り外し・取り付け・掃除の方法	15
レイアウト変更方法について	17
まな板ラック・ふきん・小物掛けの入れ替え方	17
トレー・ペーパーラックの入れ替え方	19
お手入れのしかた	21
このようなときには	22
仕 様	23
アフターサービスについて	24

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。



注意

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。



この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

⚠ 警告

絶対に分解したり修理・改造を行わない
発火したり、異常動作してけがをするおそれ
があります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届
くところで使わない
やけど・感電・けがをするおそれがあります。

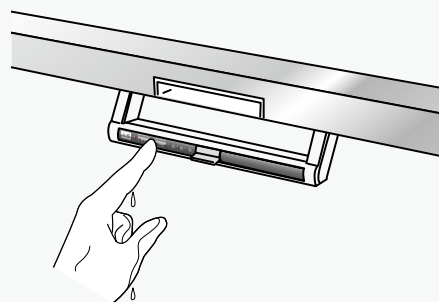


収納庫、操作ハンドルにぶらさがったり、
物をかけたり、強く引っ張ったり、押し
たりしない

収納庫や操作ハンドルが外れて落下したり、
異常動作してけがをするおそれがあります。

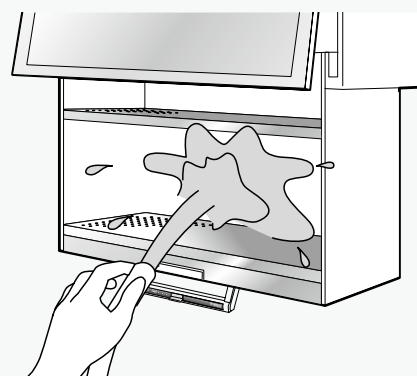


濡れた手で操作ハンドルをさわらない
感電のおそれがあります。



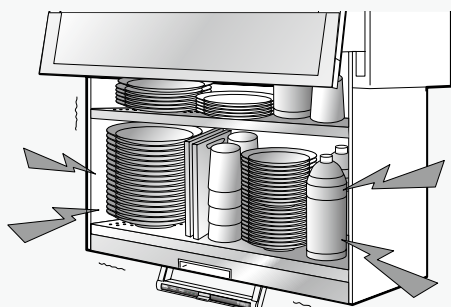
水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電のおそれがあります。また、
収納庫内部へ水が侵入し、水漏れの原因と
なります。



規定の重量 (245N [25kg]) 以上を
載せない

機器の故障および落下のおそれがあります。



収納物が挟まり、上下昇降しなくなっ
た場合は、原因となる物を必ず取り除
いてから操作をする

取り除く際は、収納庫が落下してけがをす
る恐れがありますので、手を内部に入れたり、
下の空間に手を出さないでください。危険
を感じる場合は、弊社、お客様相談窓口
にご連絡願います。



⚠ 注意

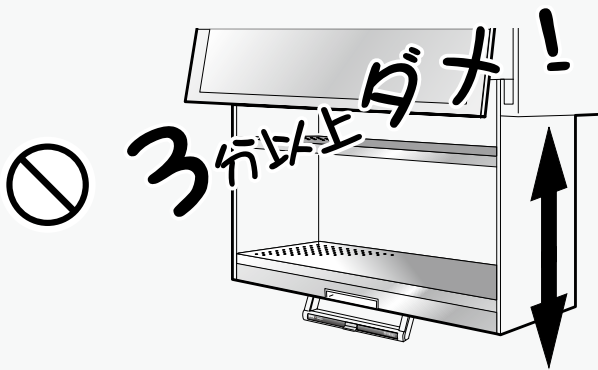
昇降中に物の出し入れをしない
けがのおそれがあります。



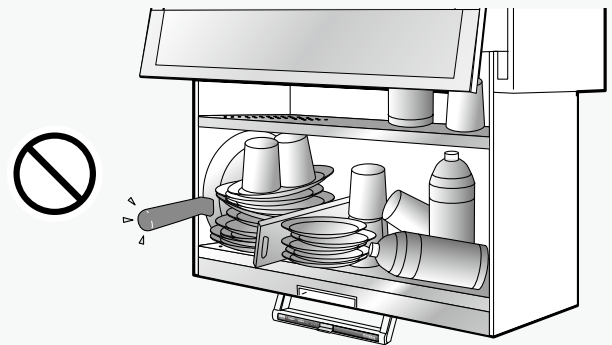
扉に無理な力を加えない
破損してけがの原因となります。



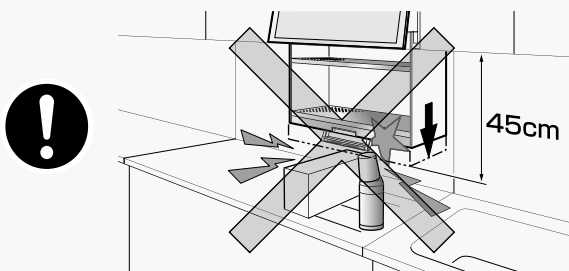
収納庫の昇降動作を連続 3 分以上行
なわない
モーターが発熱して故障の原因となります。



はみ出す入れ方や不安定な入れ方をしない
機器の故障の原因になったり、収納物が落下
してけがのおそれがあります。



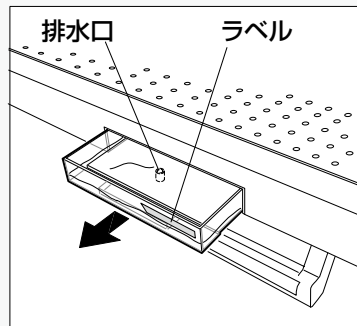
下降する 45cm の範囲内に人や物が
ないことを確認して操作する
収納庫にぶつかってけがをしたり、物が破
損するおそれがあります。



お願い

水受け皿に水がたまっていたら必ず捨てる

ラベルで表示している水位を越えると排水口から水がこぼれ、キッチンや床などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。



食器はよく洗浄して収納する

食器に付着している食物のカスが腐敗し、異臭が発生することがあります。また、洗剤が付着していると、庫内にさびが発生することがあります。



適切な温度環境で使用する

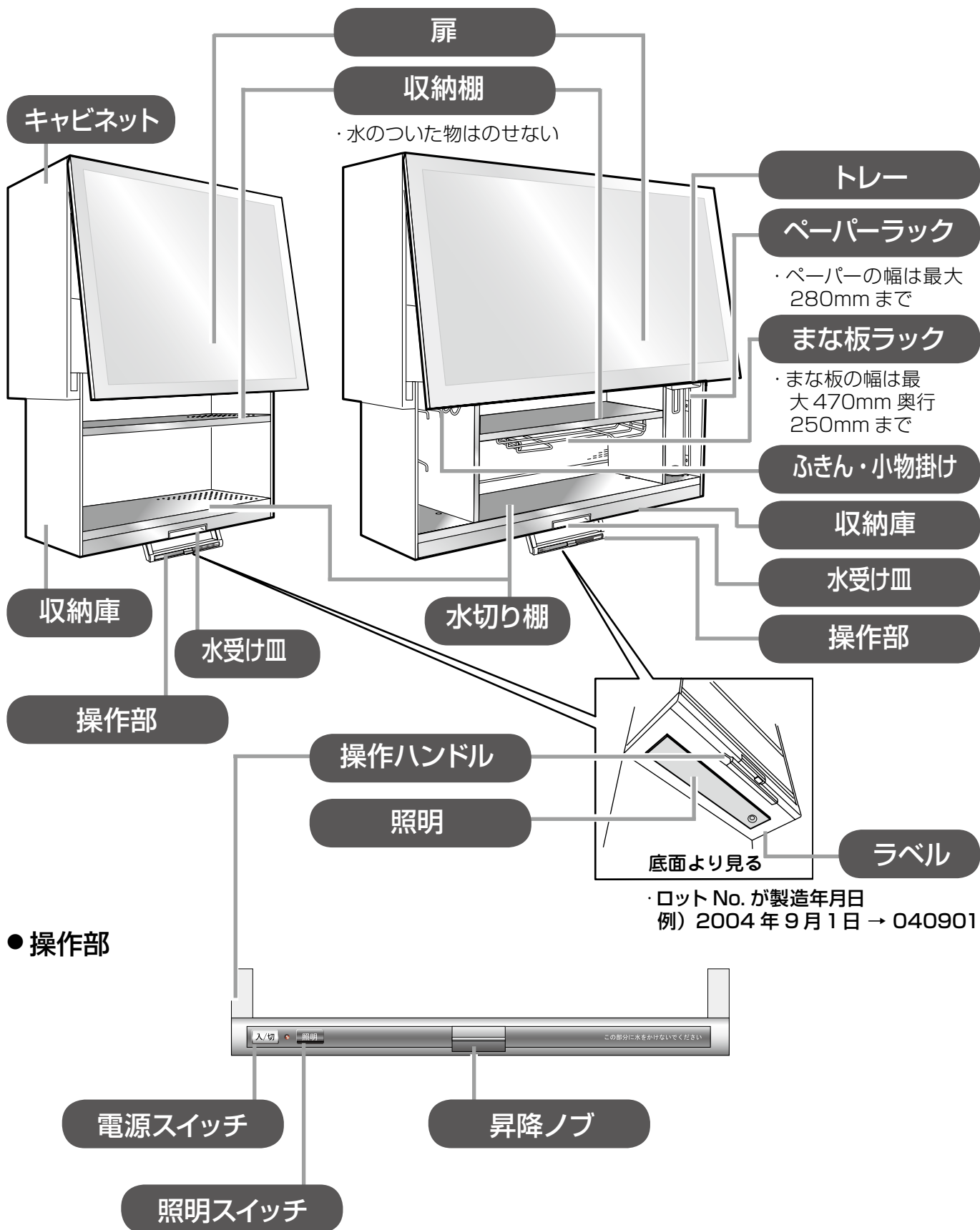
気温が低い所 (5℃以下) や暑い所 (40℃以上) では、動作が安定しないことがあります。空調機などで、温度調整を行ってから操作してください。



各部のなまえ

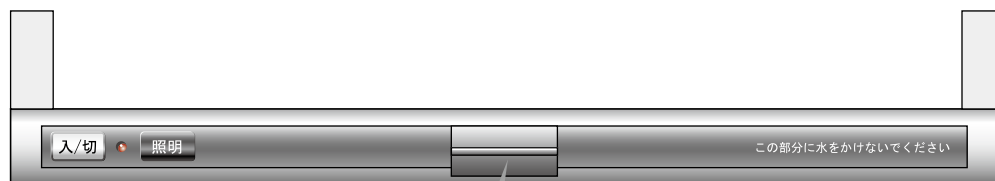
● 900 タイプ

● 1350 タイプ



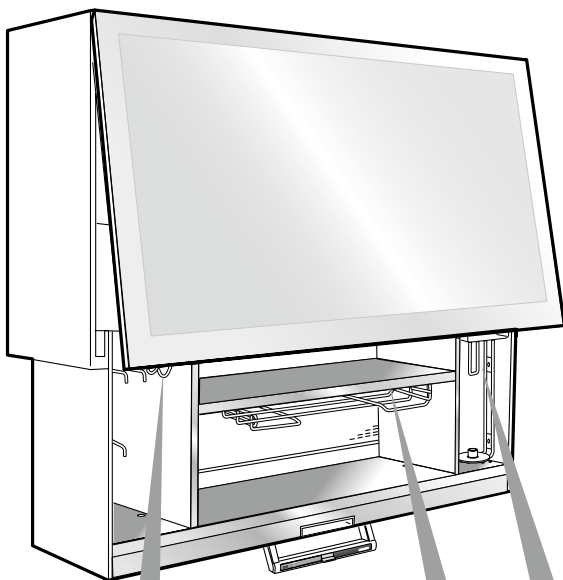
● 操作部

オートアップラックの特徴



●昇降ノブ

ワンタッチで、自動的に収納部分の上げ・下げが行えます。
使いやすい高さまで収納部分を下ろし、使い終わったら収納部分を上げてすっきりと片付けることができますので、キッチンの美観を保ちながらオープン棚の使い心地を実現します。
障害物を検知した時は、自動的に昇降を停止します。



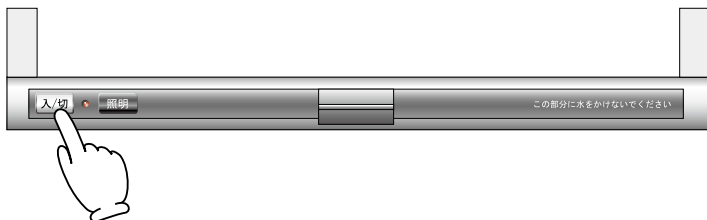
●トレー、ペーパーラック、まな板ラック、ふきん・小物掛け (1350 タイプのみ)

頻ぱんに使用する小物をすっきりと収納。
美観を保ちながら、調理が行なえます。
また、レイアウトの入れ替えもできます。

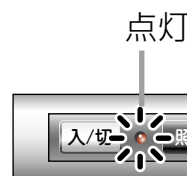
使いかた -1 電源の「入／切」方法

●電源スイッチを入れる場合。

電源「入・切」スイッチを押します。

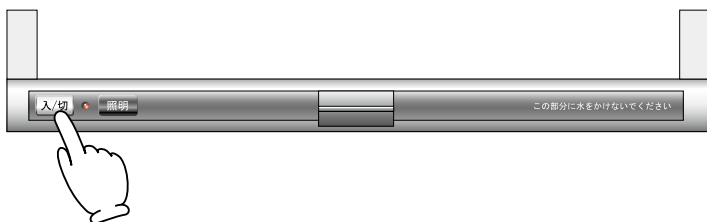


電源ランプが点灯します。

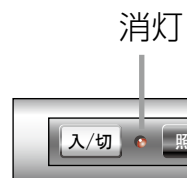


●電源スイッチを切る場合。

再度、電源「入・切」スイッチを押します。



電源ランプが消灯します。

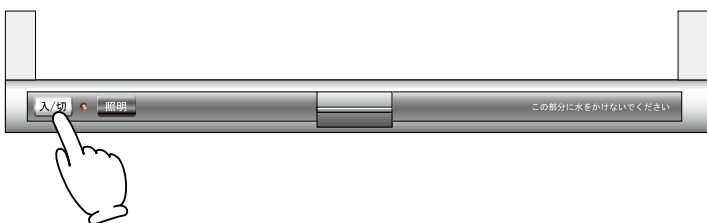


使いかた -2 停電復帰の方法

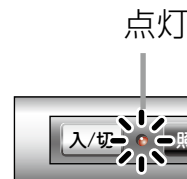
停電した場合、電源ランプは消灯します。

●復帰操作のしかた。

電源「入・切」スイッチを続けて2回押します。



電源ランプが点灯します。



※ 挟み込み・障害物に当たった場合、P.14「挟み込み・障害物検知について」に従って復帰させてください。

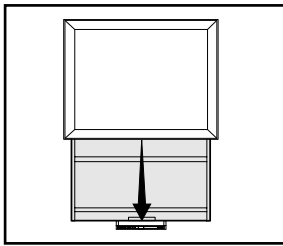
使いかた -3 昇降操作方法（オート運転）下降

「オート運転」または「マニュアル運転」の2つの方法があります。昇降ノブを押している時間により、「オート運転」から「マニュアル運転 (P.11)」に切り替わります。

オート運転：ワンタッチ操作で収納庫の上昇・下降が行えます。

収納庫は上限・下限の位置まで動いて自動的に停止します。ワンタッチ操作で調理を進めることができます。45cm下がりますので障害物がないことを確認し操作してください。

収納庫を「オート運転」で下降する方法



気をつけていただきたいこと

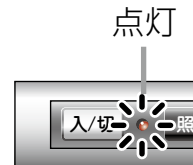
約1.5秒以上昇降ノブを押し続けると、「ピッ」とアラーム音が鳴って、自動的に「マニュアル運転」に切り替わります。「オート運転」の時は動き出したら昇降ノブから指を離してください。

1 収納庫をワンタッチで下限まで降ろす場合。

1 電源「入・切」スイッチを1回押して「入」にします。

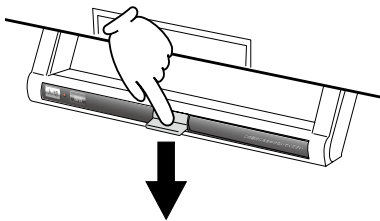


電源ランプが点灯します。



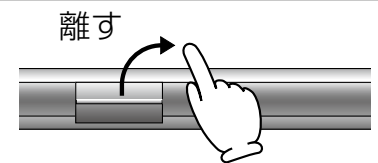
※停電した場合、P.8「停電復帰の方法」に従って復帰させてください。
※挟み込み・障害物に当たった場合、P.14「挟み込み・障害物検知について」に従って復帰させてください。

2 昇降ノブを下向きに押します。(ワンタッチ)



昇降ノブを下向きに押し続けることで、収納庫を下降させることもできます。P.11「昇降操作方法(マニュアル運転)」をご参照ください。

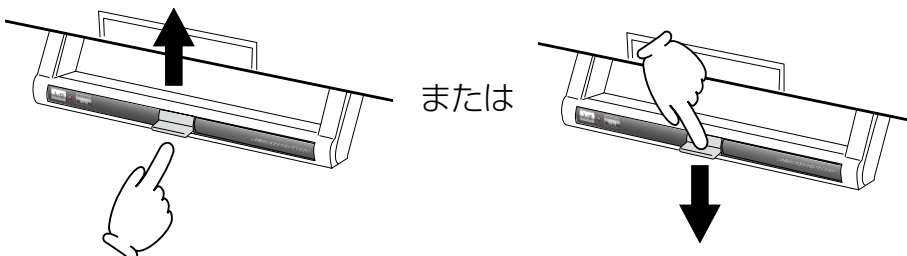
すぐに指を離します。



※安全のため、動き出すまでに、若干時間差を設けております。

●ワンタッチで下降している収納庫を途中で止めたい場合。

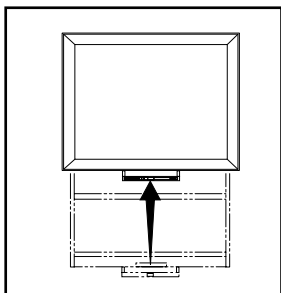
1 昇降ノブを上向きまたは下向きに押します。



※途中で 停止した後でも、同じ操作で「オート運転」ができます。

使いかた -3 昇降操作方法 (オート運転) 上昇

収納庫を「オート運転」で上昇する方法

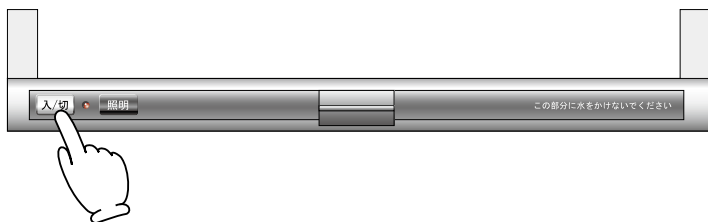


気をつけていただきたいこと

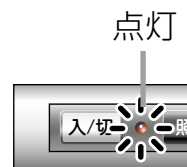
約 1.5 秒以上昇降ノブを押し続けると、「ピッ」とアラーム音が鳴って、自動的に「マニュアル運転」に切り替わります。「オート運転」の時は動き出したら昇降ノブから指をはなしてください。

2 収納庫をワンタッチで上限まで上げる場合。

1 電源「入・切」スイッチを 1 回押して「入」にします。



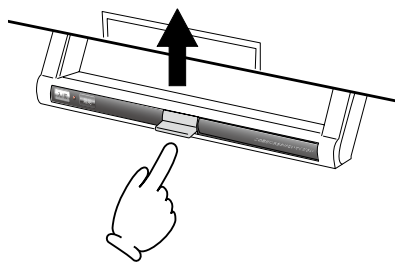
電源ランプが点灯します。



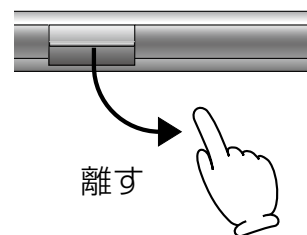
※停電した場合、P.8「停電復帰の方法」に従って復帰させてください。

※挟み込み・障害物に当たった場合、P.14「挟み込み・障害物検知について」に従って復帰させてください。

2 昇降ノブを上向きに押します。(ワンタッチ)



すぐに指を離します。

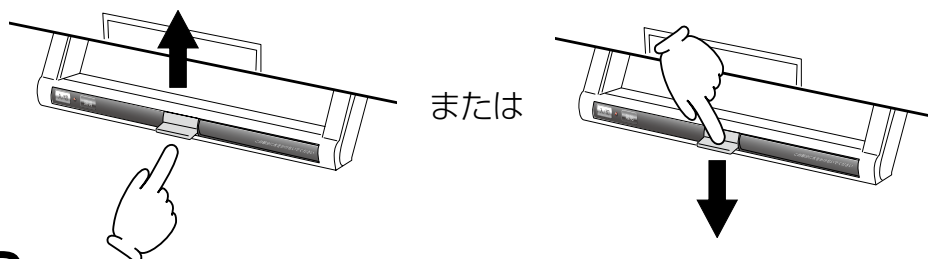


昇降ノブを上向きに押し続けることで、収納庫を上昇させることもできます。P.11「昇降操作方法 (マニュアル運転)」をご参照ください。

※安全のため、動き出すまでに、若干時間差を設けております。

●ワンタッチで上昇している収納庫を途中で止めたい場合。

1 昇降ノブを上向きまたは下向きに押します。



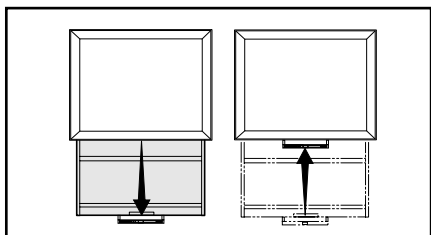
※途中で 停止した後でも、同じ操作で「オート運転」ができます。

使いかた -4 昇降操作方法 (マニュアル運転)

「オート運転」または「マニュアル運転」の2つの方法があります。昇降ノブを押している時間により、「オート運転 (P.9)」から「マニュアル運転」に切り替わります。

マニュアル運転：昇降ノブを押している間だけ上昇・下降を行ないます。
昇降ノブを押している間だけ収納庫の上昇・下降を行ない、昇降ノブから指を離せばその位置で止まります。使いやすい位置まで動かしたい時に便利です。

収納庫を「マニュアル運転」で上昇・下降する方法



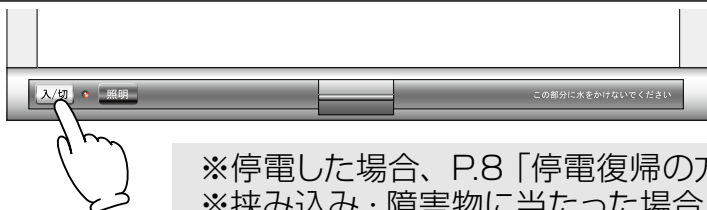
気をつけていただきたいこと

昇降ノブは「ピッ」とアラーム音が鳴るまで押し続けてください (約 1.5 秒)。アラーム音が鳴る前に指を離しますと、途中で止まらずに上限または下限まで動きます (「オート運転」します)。

1 収納庫のマニュアル上昇・下降のしかた。

スイッチ操作に連動して自在に上昇・下降します。作業をしやすい位置に止めて調理を進めることができます。

1 電源「入・切」スイッチを1回押して「入」にします。



電源ランプが点灯します。



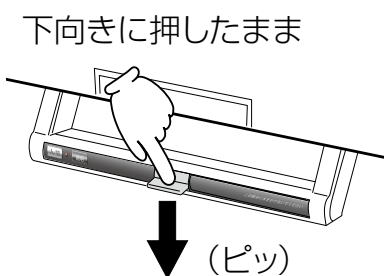
※停電した場合、P.8「停電復帰の方法」に従って復帰させてください。
※挟み込み・障害物に当たった場合、P.14「挟み込み・障害物検知について」に従って復帰させてください。

● 収納庫を下限まで下げる場合。

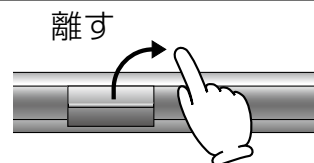
(途中で止めたい場合。)

2 昇降ノブを下向きに押したまま下限まで降ろします。

指をはなすと停止します。



ワンタッチで、収納庫を下限まで降ろすこともできます。P.9「昇降操作方法 (オート運転)」をご参照ください。



※停止後は次の昇降操作が可能です。

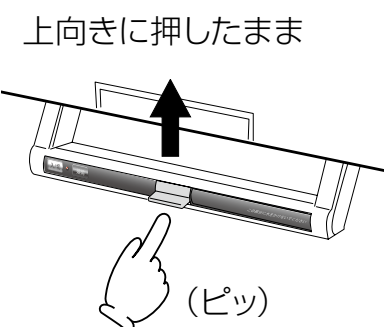
※「ピッ」とアラーム音が鳴ります。鳴る前に昇降ノブから指を離すと収納庫は途中で止まらずに下限まで下がります。

● 収納庫を上限まで上げる場合。

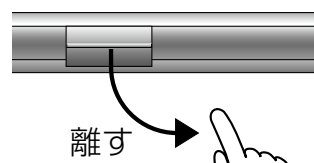
(途中で止めたい場合。)

3 昇降ノブを上向きに押したまま上限まで上げます。

指をはなすと停止します。



ワンタッチで、収納庫を上限まで上げることもできます。P.10「昇降操作方法 (オート運転)」をご参照ください。

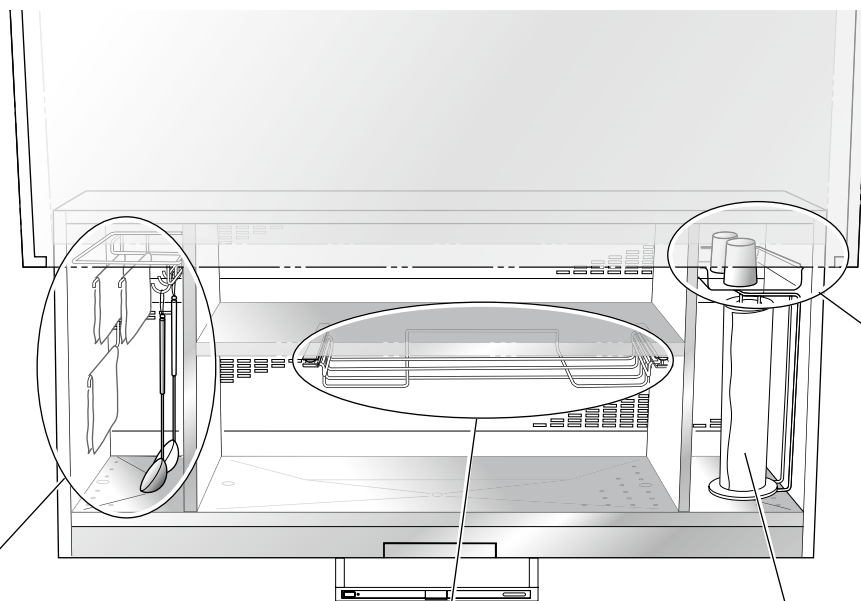


※停止後は次の昇降操作が可能です。

※「ピッ」とアラーム音が鳴ります。鳴る前に指を離すと収納庫は途中で止まらずに上限まで上がります。

使いかた - 5 収納ラックの使い方

●下図のようにラックに調理器具・小物類を収納します。(1350タイプのみ)



「ふきん・小物掛け」
ふきん・小物掛けは、引き出すことができます。

「トレー」
キッチン周りの小物を収納します。

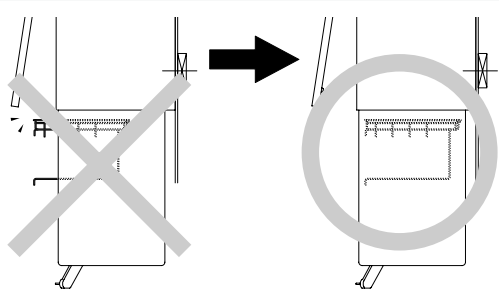
「まな板ラック」
まな板は手前にはみ出さないように奥まで入れてください。

「ペーパーラック」
キッチンペーパーをたてに収納します。

⚠ 注意

ふきん・小物掛けは、必ず奥へ入れてから上昇させる。

⚠ 機器の故障の原因になったり、収納物が落下してけがのおそれがあります。



キッチンペーパーの取り付け方	キッチンペーパーの取り外し方
上 ↑ 下 ↓ ペーパー受け	

品名	耐荷重	収納物の寸法	
まな板ラック	24.5N [2.5kg]	W470mm×D250mm 以下	
ふきん・小物掛け	4.9N [500g]	ふきん 小物	W280mm × D270mm 以下 引っ掛け部より H310mm 以下
トレー	19.6N [2kg]	W120mm×D290mm×H60mm 以下	
ペーパーラック	19.6N [2kg]	直径 120mm×H280mm 以下	

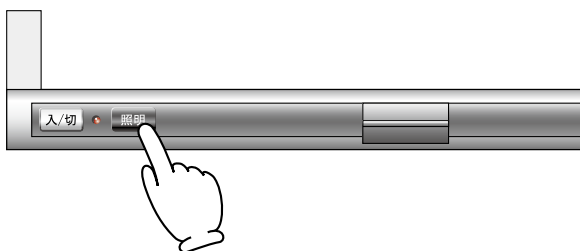
使いかた -6 照明の操作方法

※電源が「切」の場合でも、照明スイッチで照明を点灯・消灯することができます。

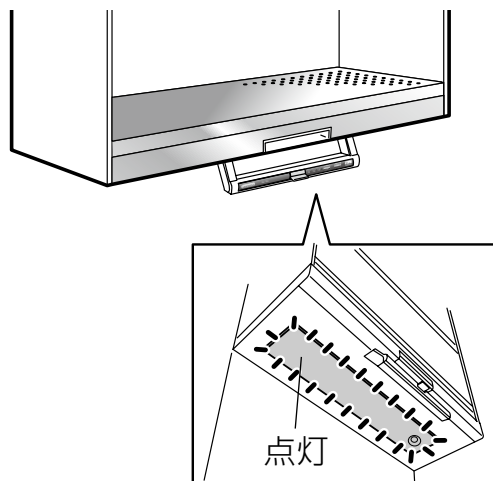
1 蛍光灯の使い方について。

●点灯する場合。

1 照明ボタンを押します。

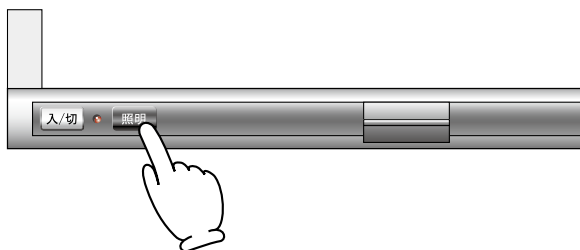


蛍光灯が点灯します。

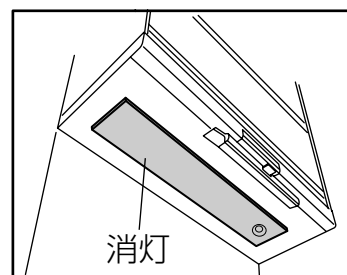


●消灯する場合。

2 再度、照明ボタンを押します。



蛍光灯が消灯します。

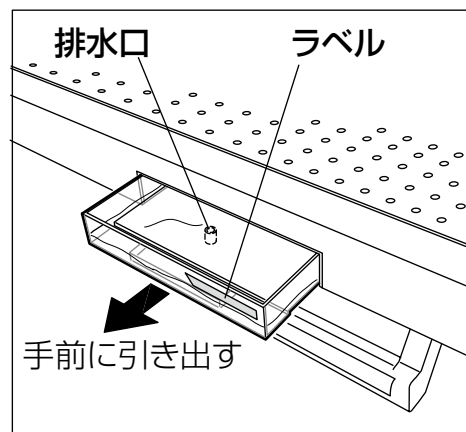


使いかた -7 ご使用後について

- ご使用後、水受け皿にたまった水は、必ず捨ててください。
- ※ 機器内部への水の浸入を避けるためラベルで表示している水位を越えると排水口から水が滴下するようになっています。
- 水受け皿は、手前に引き出し、取り外して水を捨ててください。

 **警告**

 収納庫の中に水をかけて洗わない
漏電・感電するおそれがあります。



挟み込み・障害物検知について

挟み込み・障害物検知について。

上昇・下降中に収納庫が物を挟み込んだ場合、これを検知し、一時停止後、約 40mm 戻り自動停止します。

※小さい物や軽い接触では検知しないことがあります。



点滅 (ピピピッ)

アラーム音 (ピピピッ) が鳴り、電源ランプが点滅します (約 0.1 秒間隔)。

警告



挟み込み・障害物検知が働いた場合は、原因となる物を必ず取り除いてから昇降の操作する。

取り除く際は、収納庫が落下してけがをする恐れがありますので、手を内部に入れたり、下の空間に手を出さないでください。



停止操作の代用として使用しない。

常用した場合、検知装置が誤検知し、けがをするおそれがあります。

お願い

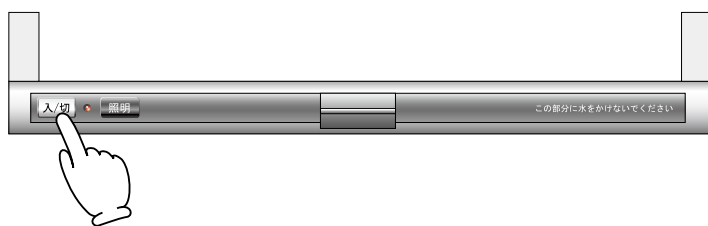
障害物の検知は約 12kg で障害物に接触すると作動します。

障害物によっては変形したりこわれたりする場合がありますので、「オート運転」の時は障害物を取り除いてから運転してください。

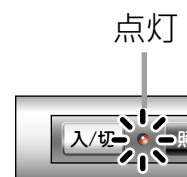
1 復帰操作の方法。

●障害物を取り除いてから。

電源「入・切」スイッチを 2 回押して「入」にします。



電源ランプが点灯します。

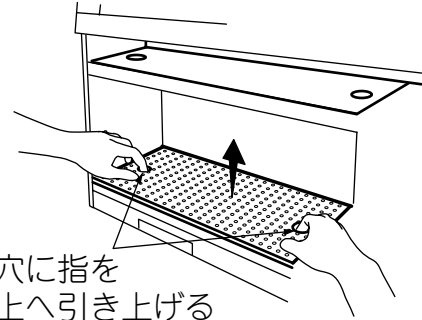


棚板の取り外し・取り付け・掃除の方法 1

900 タイプの場合

1 取り外し方法について。

両手で左右の穴に指をかけて、上へ引き上げて取り外します。



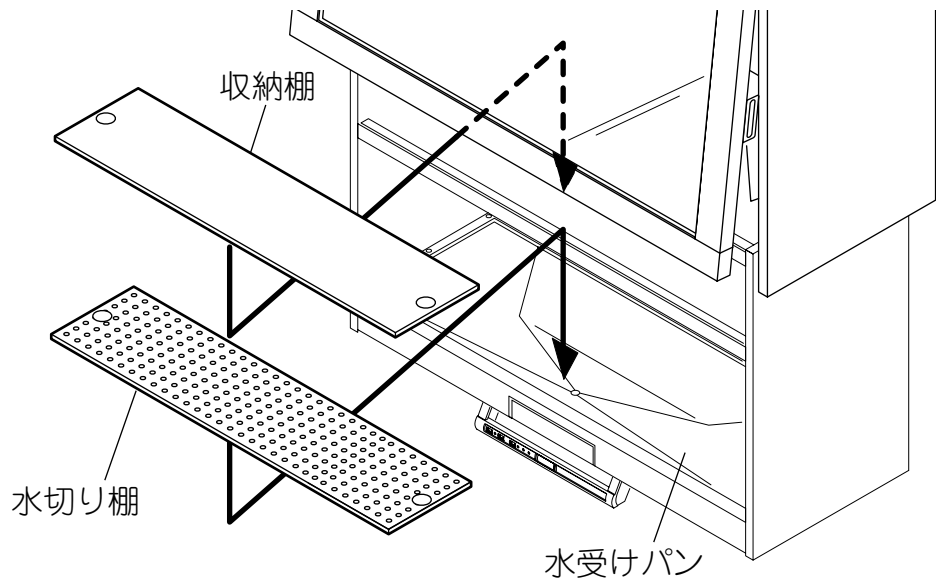
左右の穴に指をかけて上へ引き上げる

2 水受けパンの掃除。

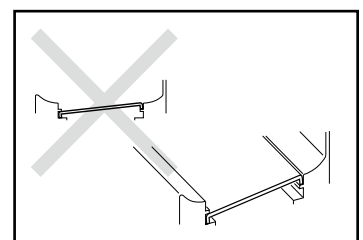
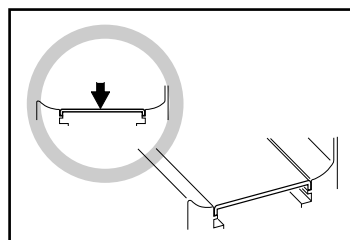
棚板を取り外し、水受けパンを掃除してください。

3 取り付け方法について。

棚板は真上から垂直に降ろして取り付けてください。



※棚板は確実に取り付けください。
食器が倒れたり、落下するおそれがあります。

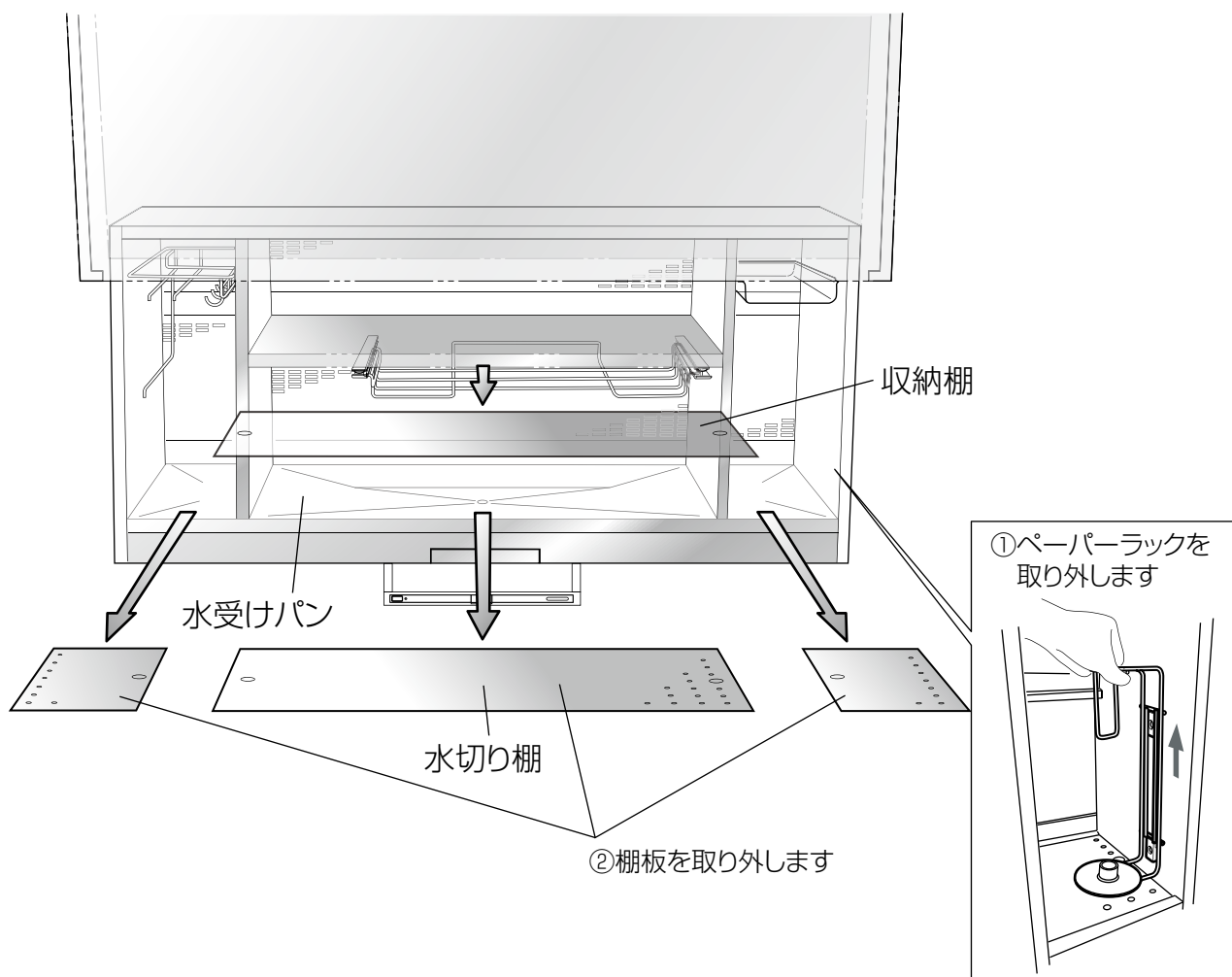


棚板の取り外し・取り付け・掃除の方法 2

1350 タイプの場合

1 取り外し方法について。

- ①、②の手順で、棚板を取り外します。
(ペーパーラックの取り外し方は P.20 をご参照ください。)



2 水受けパンの掃除。

棚板を取り外し、水受けパンを掃除してください。

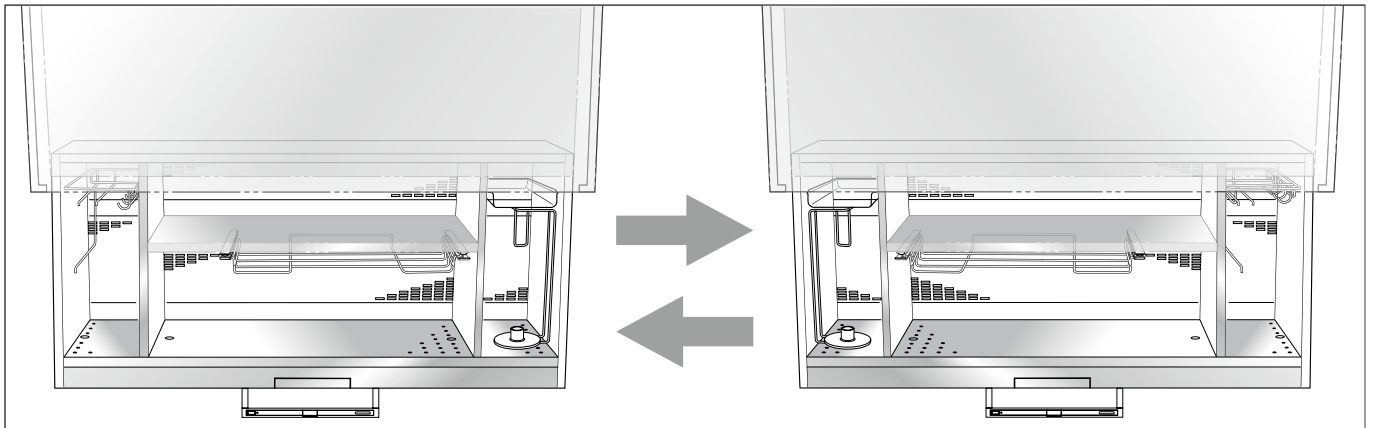
3 取り付け方法について。

取り付けは①、②の逆の手順で、棚板を取り付けます。

レイアウト変更方法について-1 (まな板ラック・ふきん・小物掛けの入れ替え方)

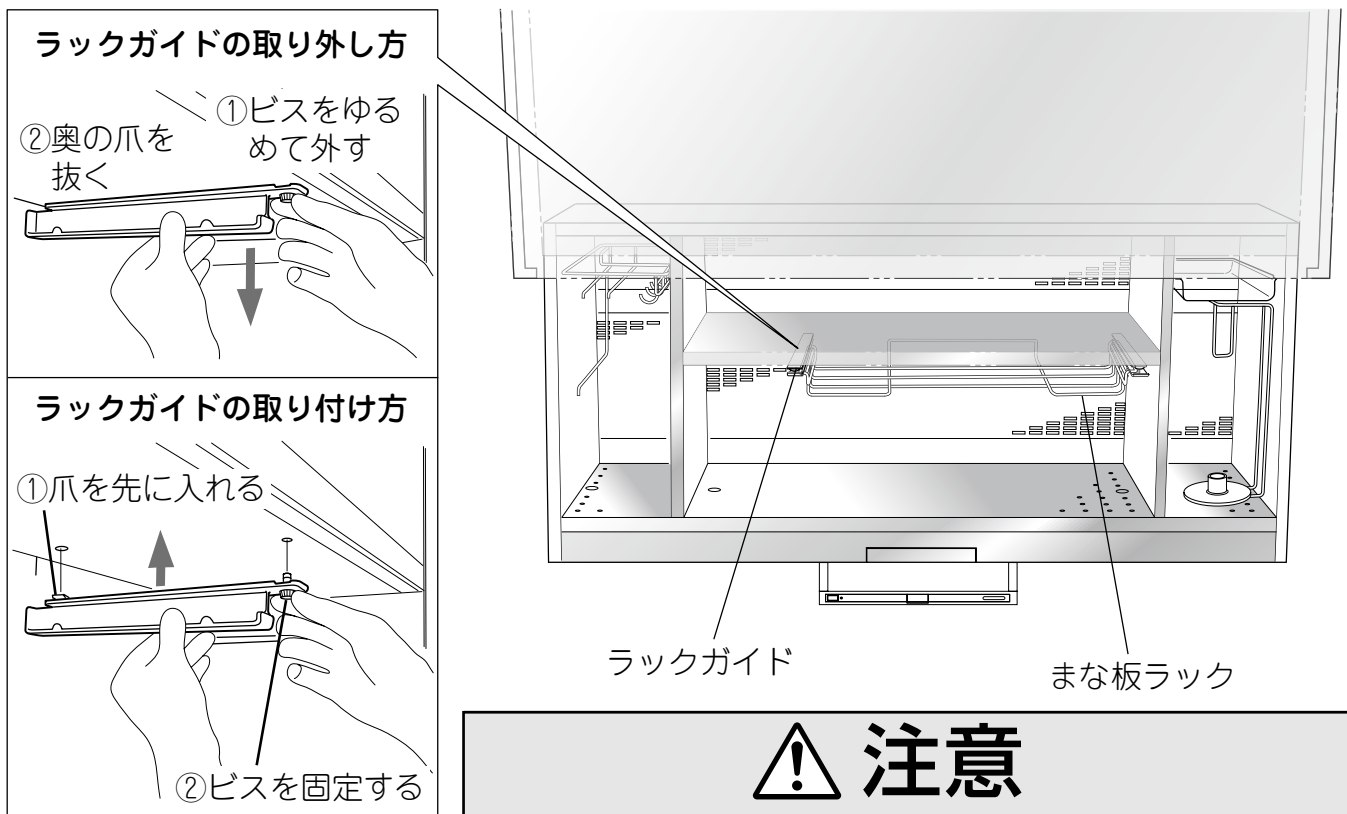
※収納ラックは、1350 タイプの専用部品です。

※収納ラックは左右位置の入れ替えによってレイアウトを変えることができます。



1 まな板ラックの取り外し・取り付け方。

- ラックガイドを取り外し、固定位置を変更することにより入れ替えることができます。
- 固定位置にビス穴が設定されていますので、その位置に取り付けを行なってください。



⚠ 注意

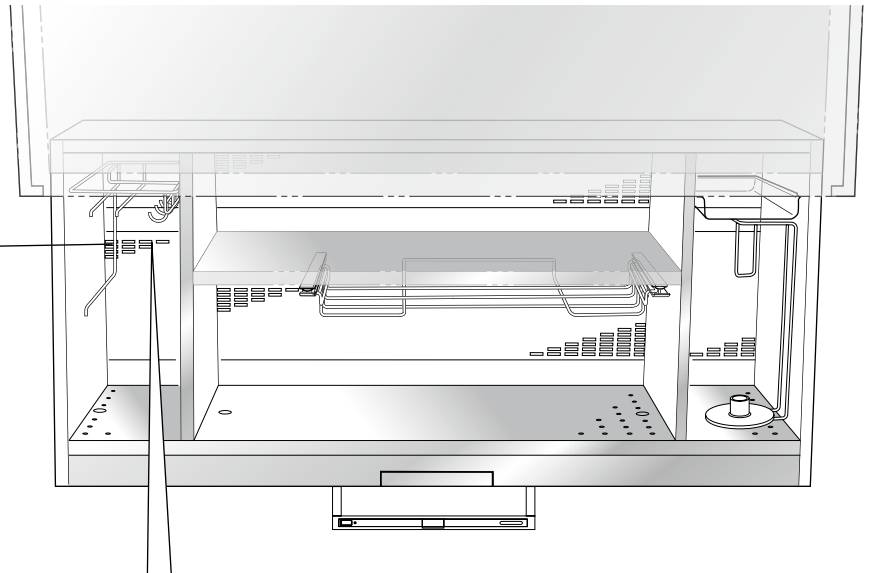


まな板ラック及びラックガイドをきちんと、爪にかけて収める
収納物が落下してけがのおそれがあります。

レイアウト変更方法について -2 (まな板ラック・ふきん・小物掛けの入れ替え方)

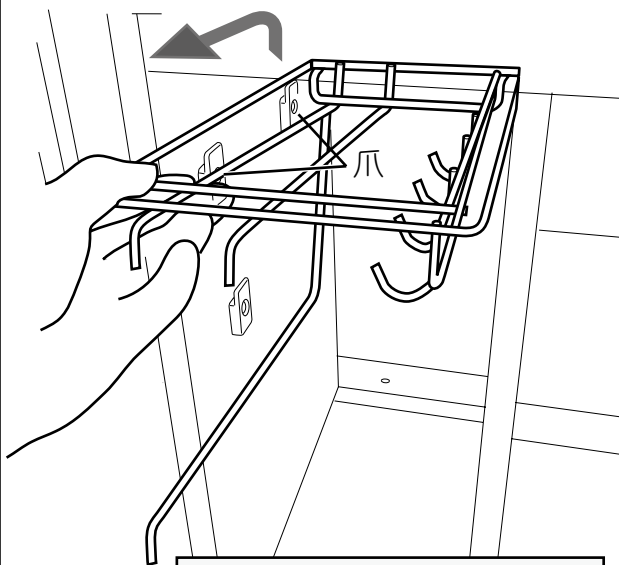
2 ふきん・小物掛けの取り外し・取り付け方。

ふきん・小物掛け



ふきん・小物掛けの取り外し方

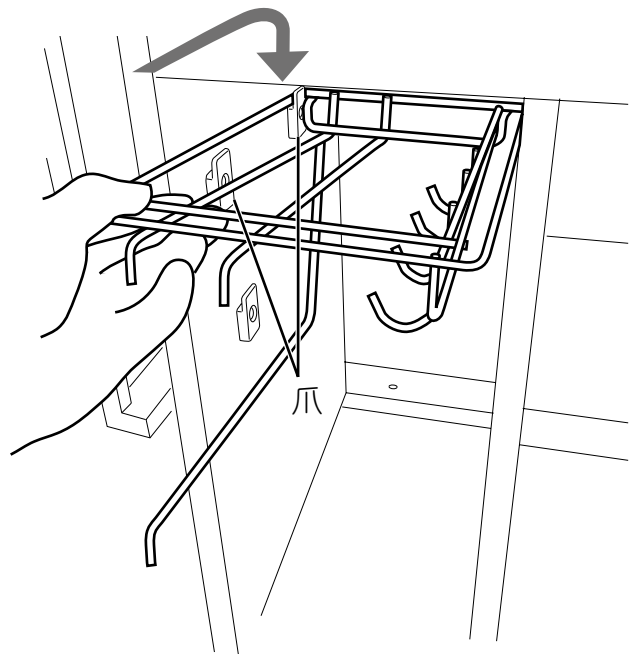
爪から外し、手前に取り出してください



※無理な力を加えずに静かに取り出してください。

ふきん・小物掛けの取り付け方

先に爪に入れてから、奥に入れてください



⚠ 注意

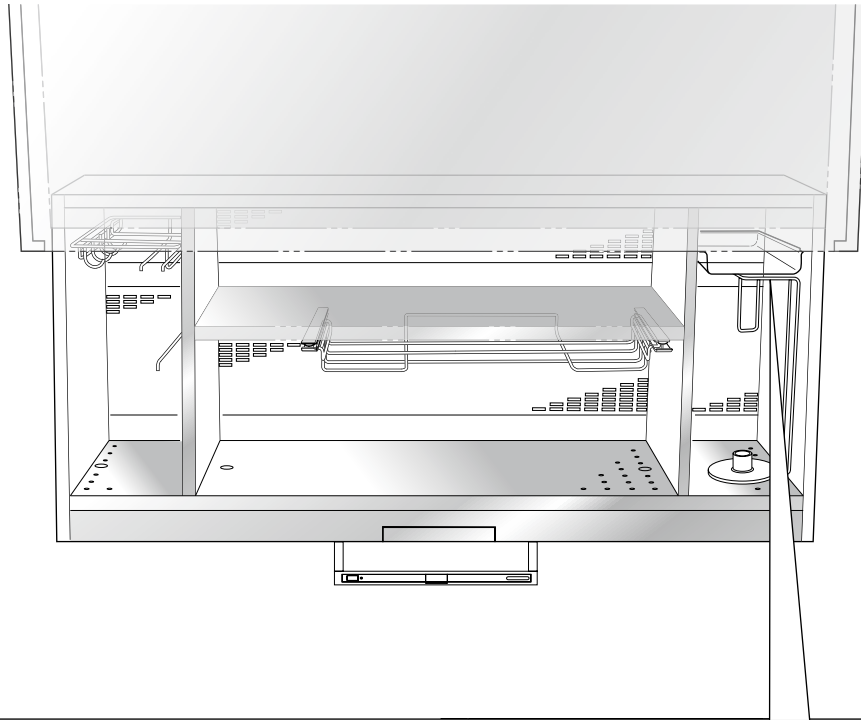


ふきん・小物掛けは、必ず奥へ入れてから上昇させる
機器の故障の原因になったり、収納物が落下してけがのおそれがあります。

レイアウト変更方法について -3 (トレー・ペーパーラックの入れ替え方)

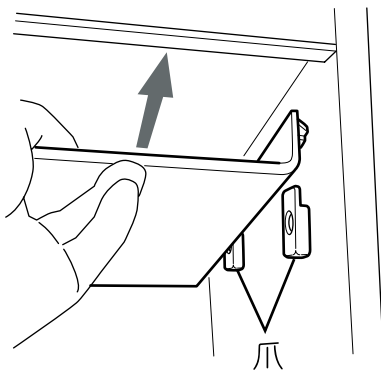
※収納ラックは左右位置の入れ替えによってレイアウトを変えることができます。

3 トレーの取り外し・取り付け方。



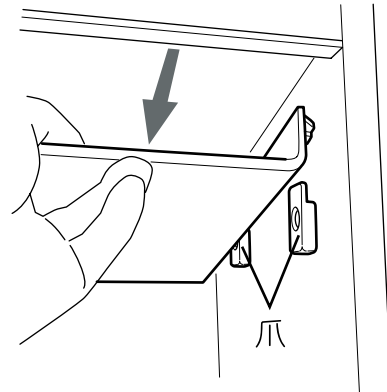
トレーの取り外し方

爪から外して手前に取り出して
ください。



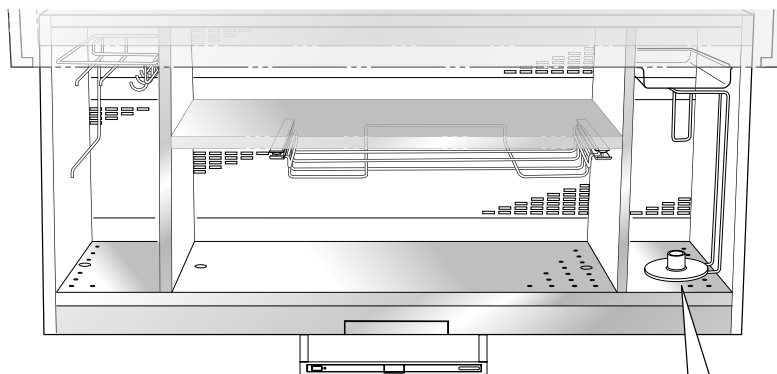
トレーの取り付け方

取り付けの際には爪に確
実に取り付けてください。



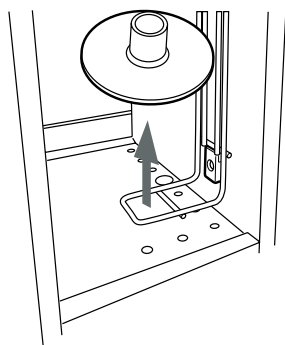
レイアウト変更方法について -4 (トレー・ペーパーラックの入れ替え方)

4 ペーパーラックの取り外し・取り付け方。

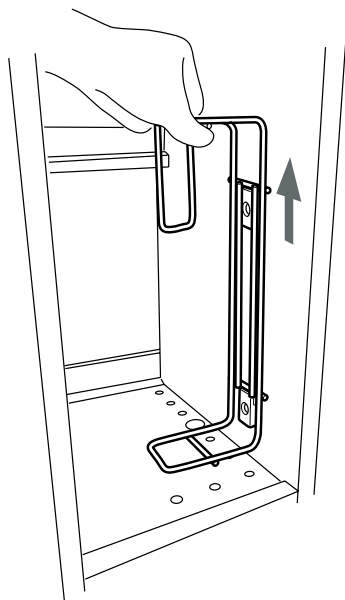


ペーパーラックの取り外し方

- ① ペーパー受けを上を持ち上げて取り外してください。

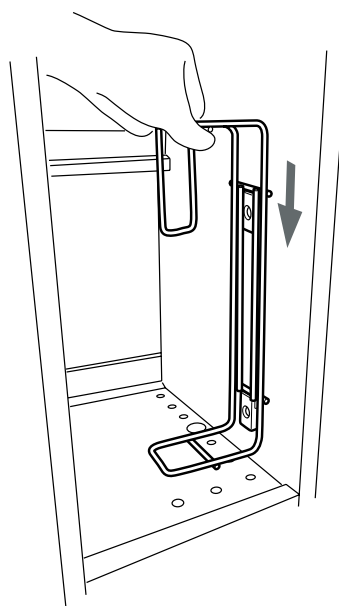


- ② 爪から外して手前に取り出してください。

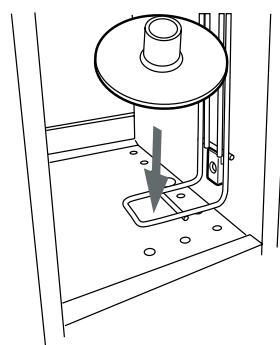


ペーパーラックの取り付け方

- ① 爪に確実に取り付けてください。



- ② ペーパー受けを確実に取り付けてください。



お手入れのしかた

月に一度はお手入れを

■収納庫内・キャビネットの清掃



汚れは中性洗剤を含ませたやわらかい布でふきとります。次に乾いた布でふきとります。この時洗剤がのこらないようにしてください。



●洗剤・シンナー・ベンジン・クレンザー・ワックス・アルコール・殺虫剤などは使わないでください。



●化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。傷・塗膜はがれ・変色などの原因となります。



●棚板を外して、棚板の裏面、下段の水受けパン、上段の底板部もお手入れしてください。汚れがたまったまま放置すると異臭・カビの発生・錆などの原因になります。

■扉（シースルー扉）のお手入れ

（きずや白化^{はっか}を防止するために）



●シースルー扉の半透明板は、プラスチック（ポリスチロール）です。汚れた場合は、きずを避けるため、柔らかい布でふいてください。



●中性洗剤やガラスクリーナーを使う場合は、あらかじめ目立たないところで変質・変色、きずがつかないか確認してご使用ください。

使用する洗剤によっては、表面が白く変質・変色したり、きずがつくおそれがあります。

※シースルー扉のお手入れは、収納庫を上限まで上げてから行なってください。

※シースルー扉に水滴が付着した場合、放置するとアルミフレームの間に入り汚れの原因となりますので、乾いた布で良くふいてください。

■照明の蛍光ランプ交換



警告



交換前に、必ず電源を「切」にする
感電のおそれがあります。

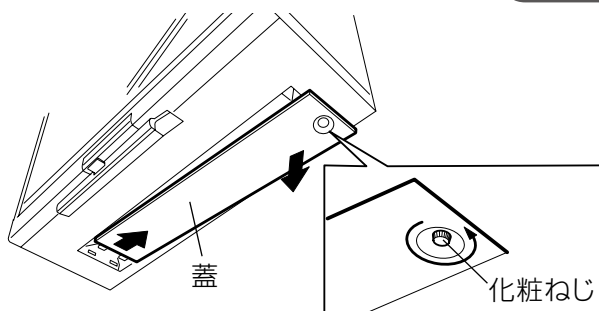
(1) 化粧ねじを反時計まわりに回し、化粧ねじを下へ軽く引っ張りながら右へ蓋をずらし外します。

(2) ①②の順序で蛍光ランプを取り外します。

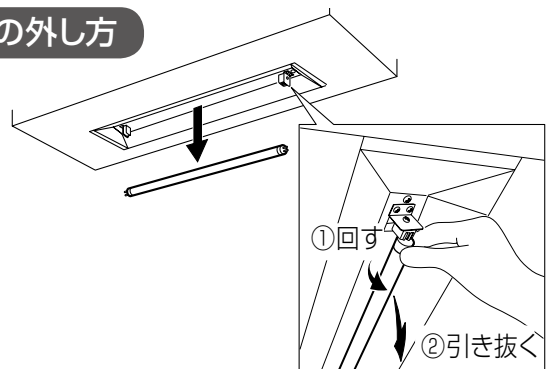
(3) 蛍光ランプを取り付けます。

(4) 蓋をパチンと音がするまで閉め、化粧ねじを時計まわりに回して締めます。

蓋の外し方



蛍光ランプの外し方



注意

点灯中および消灯直後（5分後まで）は、ランプが高温になっていますので、素手で触らないやけどの原因となります。



●蛍光ランプの交換は、下記の指定された部品を使用してください。

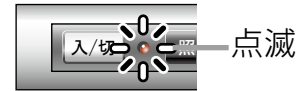
交換蛍光ランプ……………グロー式蛍光灯 20形 (FL-20)

●照明器具の清掃は、柔らかい布に水を良くひたし、かたくしぼってから、器具の汚れを拭き取ってください。仕上げに乾いた布で器具を拭いてください。

このようなときには

■エラー表示が出た場合の対処

電源ランプが点滅し、アラーム音が鳴ることでエラーを知らせます。



状態	原因	処置
早い点滅(約0.1秒間隔) エラー音(ピピピッ) ・昇降の動作途中で急な負荷がかかっている。	上昇・下降途中で物を挟み込んだことによるエラーです。	挟み込み・障害物を取り除き、一旦電源をOFFにします。再度、電源をONにしてください。電源ランプが点灯します。
遅い点滅(約1秒間隔) エラー音(ピーピーッ) ・25kg以上重量が載っている。	積載重量オーバーによるエラーです。	・積載物を取り除き25kg以下にしてから、一旦電源をOFFにします。再度電源をONにしてください。電源ランプが点灯します。
・下降中に収納庫が止まる。	内部センサーの外れ・故障が考えられます。	・点検・修理が必要です。お客様相談窓口まで御連絡ください。

■エラー表示が無い場合の対処

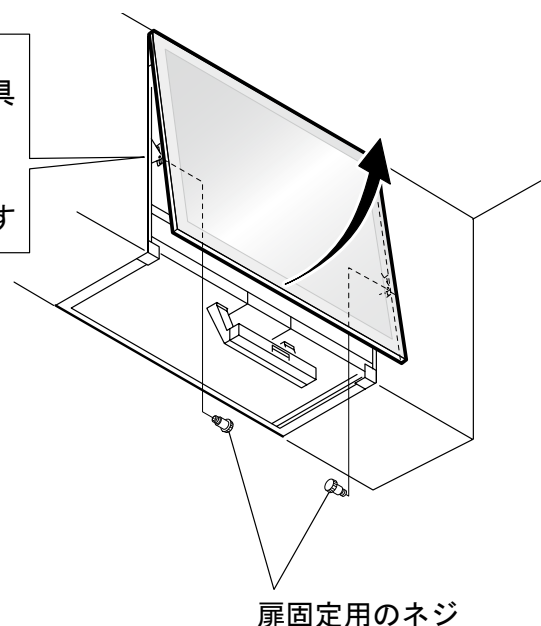
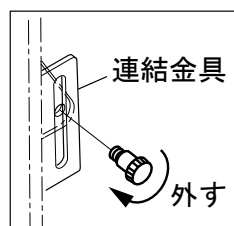
状況に応じて対処方法を実施してください。

状況	原因	対処方法
運転しない	●ブレーカーが切れていませんか。 ●電源スイッチは入っていますか。	◎ブレーカーを「入」にする。 ◎電源スイッチを「入」にする。
上昇しない 下降しない	●収納物が規定重量を超えていませんか。 ●物が挟まっていますか。	◎収納物を減らし規定重量にして電源スイッチを「入」にする。 ◎障害物を取り除いて電源スイッチを「入」にする。
水が漏れる	●水受け皿に水がたまっていますか。	◎水を捨ててください。

■停電、故障の時に中のものを取り出す場合

下段の棚の物は、扉を開けてすき間から取り出すことができます。

- 扉の連結金具の扉固定用のネジを外すと手で扉が開けられます。



仕 様

品 番	SAM87090A (900タイプ)	SAS870135A (1350タイプ)	
消 費 電 力	165W以下 (昇降時)		
安 全 装 置	過負荷検知、障害物検知、ヒューズ		
最大収納重量	245N [25 kg]		
上 昇 時 間	7.5秒±3		
下 降 時 間	8秒±3		
昇降ストローク	約450±10mm		
扉 の 開 閉	自動開閉式		
外形寸法 (mm)	キャビネット	D365 X H700 X W899	D365 X H700 X W1349
	収 納 庫	D309 X H530 X W820	D309 X H530 X W1270
蛍 光 灯	インバーター式 20W型 1灯		
製 品 質 量	45kg	57kg	

アフターサービスについて



警告

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。

保証書

(保証書は、弊社システムキッチン取扱説明書に記載のものと兼用です。)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

補修用性能部品の保有期間

当社は、このオートアップラックの補修用性能部品を製造打ち切り後 6 年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

22 ページに従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源を「切」にして、お買い上げの販売店、またはお客様相談窓口までご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ◎ご住所、ご氏名、電話番号
- ◎製品名、品番、お買い上げ日
- ◎異常の内容(できるだけ詳しく)
- ◎訪問のご希望日

●保証期間を過ぎているときは

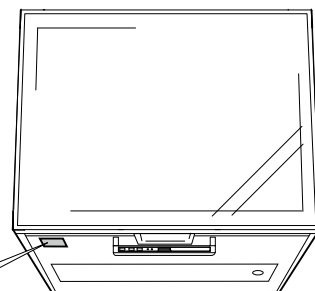
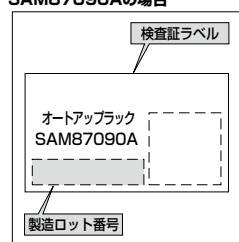
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

裏表紙のお客様相談窓口までご連絡ください。その際には、検査証ラベルの製造ロット番号(6桁)をご連絡ください。

本体の検査証ラベル表示位置
(本体の収納庫の下面です。)
検査証ラベルの製造ロット番号(6桁)

SAM87090Aの場合



廃棄処分される場合のお願い



本製品を廃棄処分される場合は、許可を受けている処分業者に処理を依頼してください。詳しくは、販売店へご相談ください。

A series of horizontal dotted lines for writing.

